

この世で生き残れる、いちばんラッキーな奴は誰だ?!

エレン・バーキン ガブリエル・バーン リチャード・ドレイファス ジェフ・ゴールドブラム ダイアン・レイン

MAD DOGS

マッド・ドッグス

ラリー・ビショップ グレゴリー・ハインズ カイル・マクラクラン バート・レイノルズ

ドレイファス/ジェームズ・プロダクション スカイライト・フィルムズ/ユニタリッド・アーティスト・ピクチャーズ提供 ラリー・ビショップ作品 エレン・バーキン ガブリエル・バーン リチャード・ドレイファス ジェフ・ゴールドブラム ダイアン・レイン "MAD DOG TIME"

ラリー・ビショップ グレゴリー・ハインズ カイル・マクラクラン バート・レイノルズ 音楽: アル・ローズ 衣装: イレーヌ・メルツァー 編集: ノーマン・ホーリン プロダクション・デザイン: ティナ・リプトン 撮影監督: フランク・バヤーズ

製作総指揮: スチヴァン・マンバール/シナリオ・シヤビロ 製作: ジェディ・ラザフォード/ジェームズ 脚本・監督: ラリー・ビショップ

配給: 日本ビクター 監製: K2エンタテインメント ©1996 Ring A Ding Productions, LLC. All Rights Reserved. <http://www.fujicreative.com/MD/>

Victor K2

MAD DOGS

ラリー・ビショップ監督作品

マッド・ドッグス

FILM REVIEW

★どうしようもなくイカしてる! —THE ROLLING STONE誌

★監督・脚本のラリー・ビショップは風変わりでブラック・ユーモアが効いたギャング映画を創り上げた。大胆で、こだわりのある奇妙な作品だ。我々が選ぶ1996年のベストテン! 4つ星。

—SAN FRANCISCO EXAMINER紙

★クレイジーの一言に尽きる。—AMERICAN URBAN RADIO

★すばらしい役者たちの見事な演技。誉めても誉め尽くせないくらい気に入った。風変わりでユニーク。

—ENTERTAINMENT IN REVIEW紙



【スタッフ】

監督・脚本・共同製作.....ラリー・ビショップ
製作.....ジュディス・ラザフォード・ジェームズ
撮影.....フランク・バイヤーズ
音楽.....アール・ローズ

【キャスト】

ヴィック.....リチャード・ドレイファス
ミッキー・ホリデイ.....ジェフ・ゴールドブラム
ベン・ロンドン.....ガブリエル・バーン
リタ・エヴァリー.....エレン・バーキン
グレース・エヴァリー.....ダイアン・レイ
ジェイク・パーカー.....カイル・マクラクラン
ジュルス・フラミンゴ.....グレゴリー・ハインズ
ジャッキー・ジャクソン.....パート・レイノルズ
ニック.....ラリー・ビショップ

1996年アメリカ映画 / カラー / ヴィスタ・サイズ

DTS STEREO / 93分 / 全5巻

●製作: ドレイファス/ジェームズ・プロダクション

●製作協力: スカイライト・フィルムズ

ユナイテッド・アーティスト・ピクチャーズ

●日本語字幕: 松浦美奈

●提供: 日本ビクター/フジクリエイティブコーポレーション
K 2 エンタテインメント

©1996 Ring A Ding Productions, LLC. All Rights Reserved.

<http://fujicreative.com/MD/>

●配給: K 2 エンタテインメント



ようこそ夢の世界へ。ルールなんか何もない。
隠れ場所もない。出口もない。
彼らはマッド・ドッグス。

正気を失くしたと言われるギャングのボス、ヴィック（リチャード・ドレイファス）が精神病院を退院することになった。それを聞いた人々は、彼の留守中に好き勝手なことをしていた連中が始末されることを噂する。中でも拳銃使いの名手ミッキー（ジェフ・ゴールドブラム）はヴィックの愛人グレース（ダイアン・レイ）に手を出しているのだから早く消されるのではと噂されている。またこそとばかりに勢力を広げようとしていたライバルたちも縄張りを虎視眈々と狙っている。さあ、気をつけろ! 血が流れるぞ!! 何しろ、彼らはやたら撃ちまくる男たちなのだから。

豪華キャストが夢の共演、
さあ、いっちょ始めようぜ!!

この作品ではハリウッド映画界の有名俳優たちが大挙出演している。「グッバイ・ガール」でアカデミー主演男優賞を最年少で受賞した「陽のあたる教室」のリチャード・ドレイファス、「インデペンデンス・デイ」「ロスト・ワールド/ジュラシック・パーク」のジェフ・ゴールドブラム、「ユージュアル・サスペクツ」のガブリエル・バーン、「ザ・ファン」のエレン・バーキン、「ショー・ガール」のカイル・マクラクラン、「ホワイハウス」のダイアン・レイ、その他パート・レイノルズ、グレゴリー・ハインズ、ビリー・アイドル、ポール・アンカ、リチャード・プライヤー、アンジー・エヴァーハート、ヘンリー・シルヴァ、ロブ・ライナー等々。さて、彼らがどこにどんな役柄で出演しているかはお楽しみである。

監督とドレイファスの友情が
この映画を誕生させた。

「子供の頃、神様は一番偉いギャングに違いないと本気で信じてた。」と、監督のラリー・ビショップは言う。いったいどんな育ち方をしたのかと驚くだろうが、彼はある意味では別世界で育った。彼の父、ジョーイ・ビショップは、ディーン・マーティン、サミー・デイヴィス Jr.とともに、フランク・シナトラを囲む「ラット・バック」と呼ばれる60年代の集団に属していた。彼らはラス・ヴェガスに定期的に集まり、時には『7人の愚連隊』や『オーシャン』と11人の仲間などの映画と一緒に作ったり、シナトラのレーベル、リプライズ・レコードのためにレコーディングを行った。ラリーは父にくっついて彼らの活動を観察して育ったのだ。またリチャード・ドレイファス、「スタンド・バイ・ミー」のロブ・ライナー監督とはビバリーヒルズ高校の同級生だった。彼らは皆、俳優として映画界に入ったが、いつか一緒に映画を作ろうと固く約束していた。そしてそれが今回実現したのである。

'98年1月24日(土)より〈都内独占〉ロードショー!

前売鑑賞券(一般1,500円/ペア2,800円)好評発売中(当日一般1,800円の処)

特製ポストカード付前売券好評発売中(恵比寿ガーデンシネマ劇場窓口にて限定1,000名様)

恵比寿 ガーデンシネマ

恵比寿ガーデンプレイス内・恵比寿三越となり 03(5420)6161

入替制・定員制